



2023年12月期 第2四半期決算説明資料

株式会社 イメージ・マジック

2023年12月15日

証券コード：7793

目次

- 1 会社概要
- 2 業績
- 3 今後の成長戦略
- 4 Appendix

事業概要図

オンデマンドプリント
サービス 当社領域

ソリューション
サービス 当社領域

他社領域



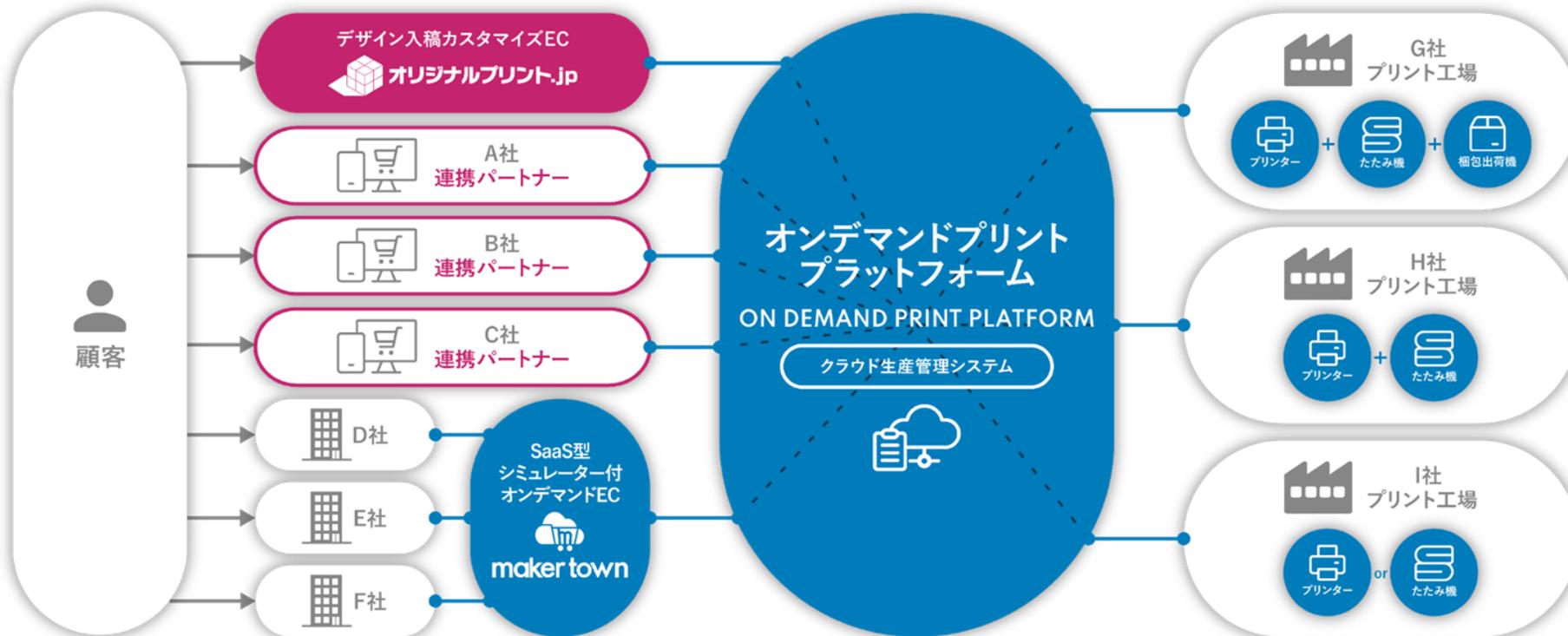
受注システム



クラウド生産管理
システム



ハードウェア



個性と創造性溢れる 豊かな社会づくりに貢献します。

次世代のプリントDXイノベーション



簡単・便利な モノづくりを実現

お客様が簡単/便利にモノづくりができ、お手頃価格で欲しいタイミングでお手元に届くことを実現する。



オンデマンド 生産市場拡大に貢献

工場のモノづくりのDX化をサポートし、オンデマンド生産市場拡大に貢献する。



在庫を減らし つくる責任を果たす

オンデマンド生産できるアイテムを拡げ、世の中の無駄な在庫を減らし『つくる責任』を果たす。



ソリューションを グローバルに提供

世界中から最適なソリューションをマッチアップし、信頼されるサービスをグローバルに提供していく。

事業内容

当社ビジネス オンデマンドプリントサービス・ソリューションサービス

オンデマンドプリントサービス

1 自社受注サイト

当社インターネットサイトを経由で受注しプリント加工を行い出荷するサービス



2 連携パートナー

連携パートナー企業と呼んでいる当社のシステムと接続した会社経由で受注データを取り込みプリント加工を行い出荷するサービス



主なグズー例 |

オリジナルグッズ/カジュアルギフト/クリエイターグッズ/
エンターテインメントグッズ/ノベルティ/ユニフォーム

SaaS

ソリューションサービス (ODPS) ※

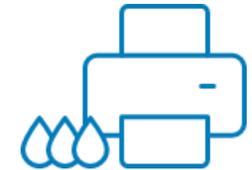
3 ソフトウェアの提供

オンデマンドプリントの各ワークフローをOEM及びSaaS型モデルとして提供



ハードウェアの提供

プリンター/周辺機器/
マテハン装置/協働ロボット等
生産・出荷プロセスで関わる
ハードウェアを提供



※ODPS : 当社サービス名「On Demand Print Solutions オンデマンドプリントソリューションズ」の略

2

業績

2023年12月期 第2四半期 業績ハイライト

売上高：オンデマンドプリントサービスが伸長

各利益：工場拡張移転コストを吸収し売上増により大幅増益

売上高

3,286百万円

前年同期比 **+23.7%**

営業利益

294百万円

前年同期比 **+708.4%**

経常利益

293百万円

前年同期比 **+709.8%**

当期純利益

193百万円

前年同期比 **+780.9%**

2023年12月期 第2四半期 前年同期比較/期初業績予想進捗率

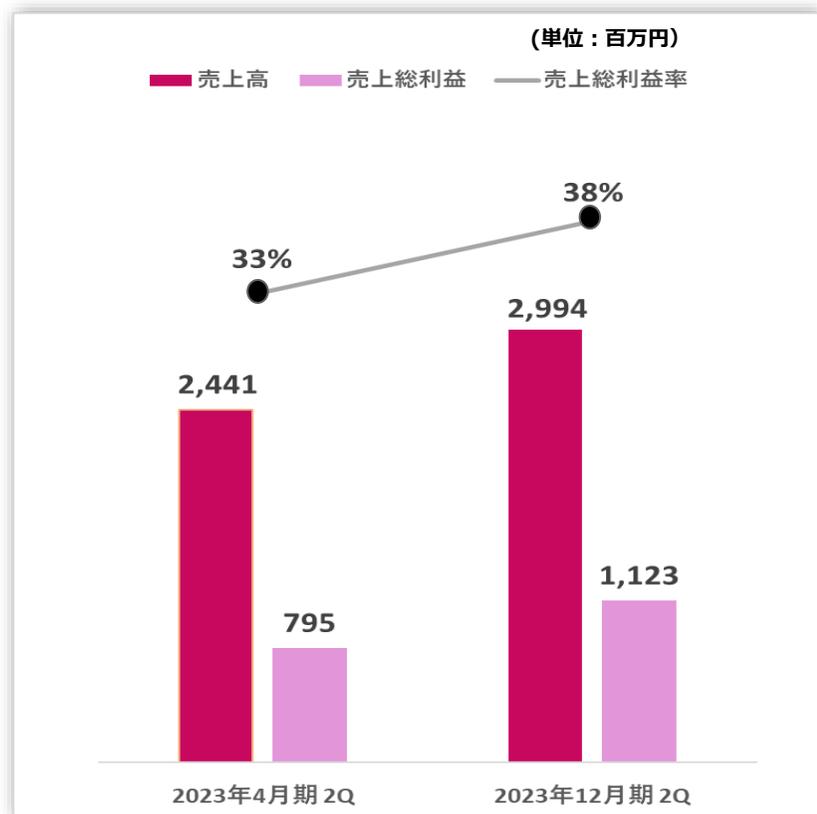
前年同期比で増収増益を達成。期初業績予想も大幅達成のため通期業績予想を修正（P15参照）。

(単位：百万円)	2023年4月期	2023年12月期	前年同期比		2023年12月期通期	
	前期2Q実績	当期2Q実績	増減額	増減率	期初予想	通期予想進捗率
売上高	2,655	3,286	630	23.7%	4,000	82.2%
営業利益	36	294	257	708.4%	72	408.3%
対売上比 (%)	1.4%	9.0%	+7.6pt	-	1.8%	-
経常利益	36	293	257	709.8%	71	412.7%
対売上比 (%)	1.4%	8.9%	+7.6pt	-	1.8%	-
当期利益	22	193	171	780.9%	43	448.8%
対売上比 (%)	0.8%	5.9%	+5.1pt	-	1.1%	-
EBITDA※	132	393	261	197.3%		
対売上比 (%)	5.0%	12.0%	+7.0pt	-		

※：EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）

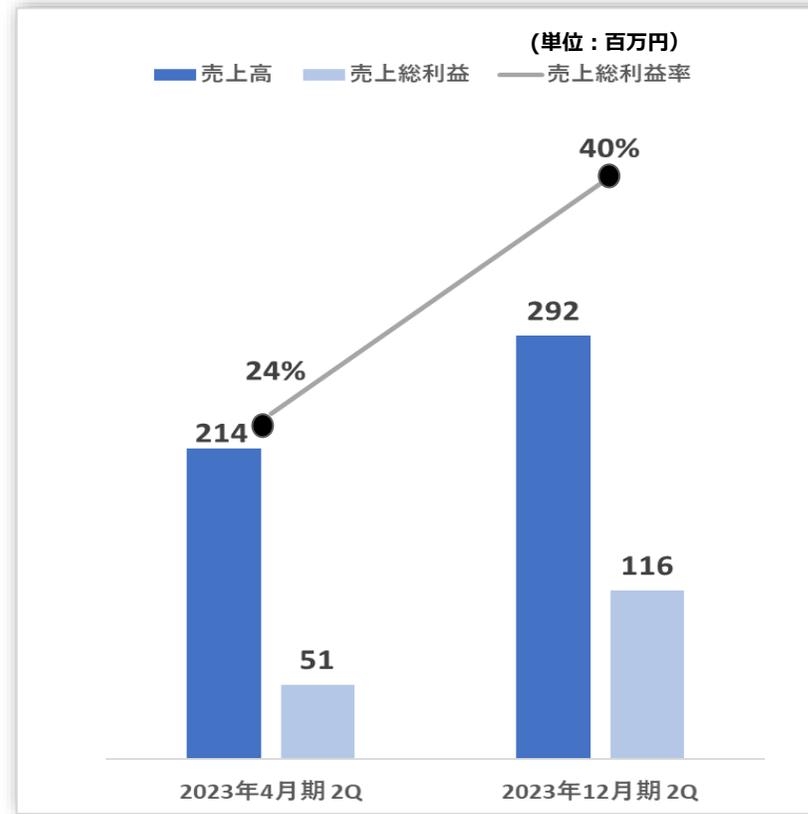
2023年12月期 第2四半期 サービス別 前年同期比較

オンデマンドプリントサービス



自社サービスオリジナルプリント.jpの売上高が商品価格転嫁による単価アップ等により前年同期比 492百万円増加 (43.2%増)。それに伴い売上総利益率も4.9%上昇。

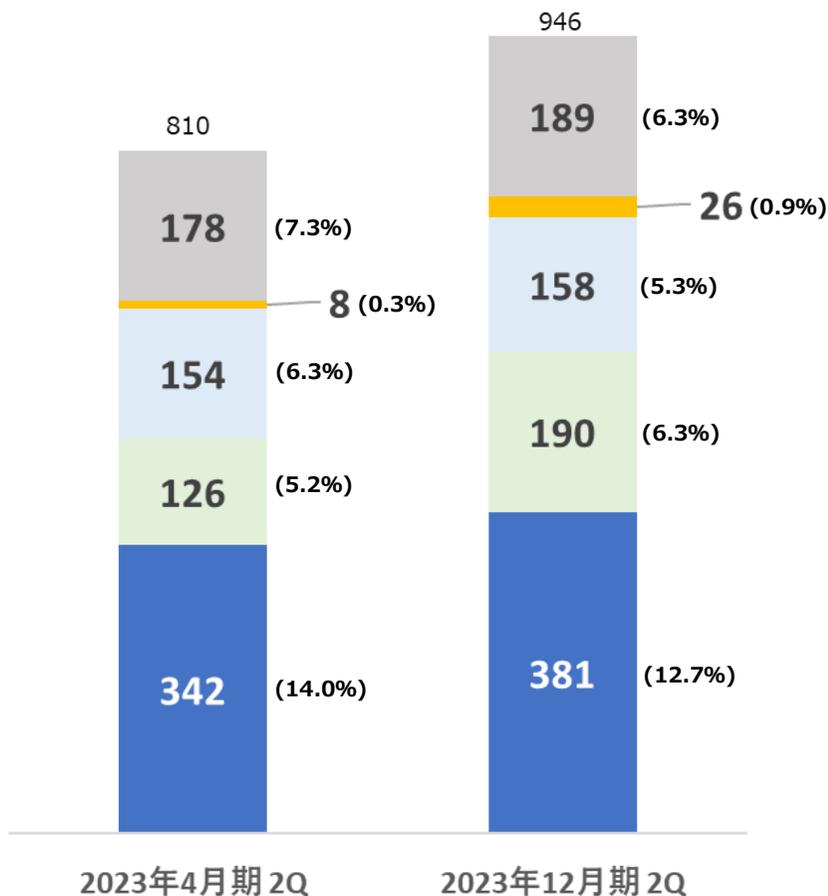
ソリューションサービス



DTFプリンターの販売増に伴い付随して使用する消耗品の販売高も増加。ハードウェア保守原価の減少等に伴い売上総利益率が16%が上昇。

2023年12月期 第2四半期 業績 販管費の前年同期比較

(単位：百万円、売上高比率%)



当期販売費及び一般管理費 946百万円

前年同期比：135百万円増 (+16.7%)

研究開発費

サービス開発加速のため更に積極化の方針

26百万円

前年同期比：18百万円増 (+220.2%)

荷造運送費

売上高増加に比して抑制された増加率

158百万円

前年同期比：3百万円増 (+2.2%)

広告宣伝費

オリジナルプリント.jpの売上連動広告の増加

190百万円

前年同期比：64百万円増 (+50.6%)

人件費

開発エンジニアを主とした

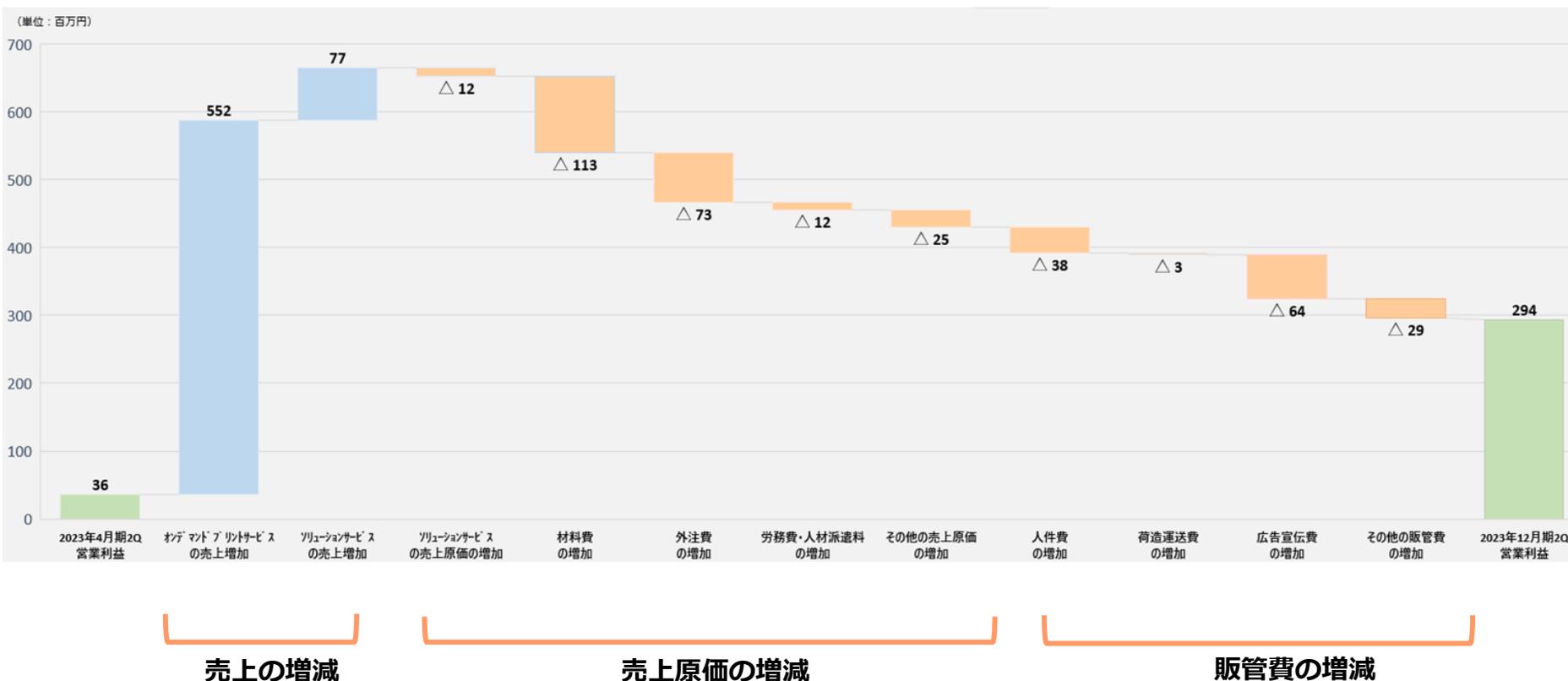
成長のための積極採用を継続

381百万円

前年同期比：38百万円増 (+11.2%)

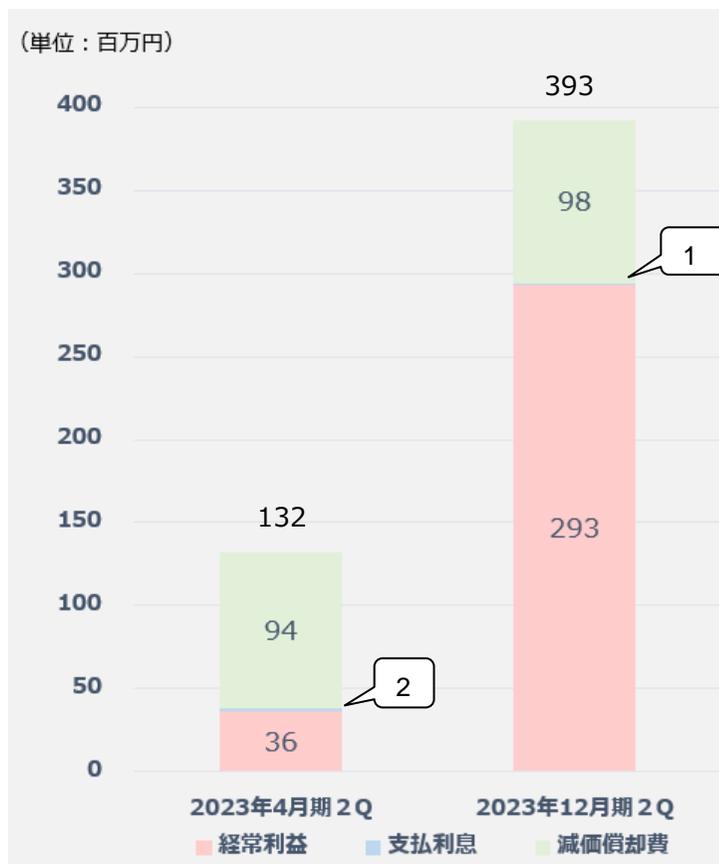
2023年12月期 第2四半期 業績 営業利益の増減分析

営業利益 前年同期比 257百万円増（708.4%増）の主な要因



2023年12月期 第2四半期 業績 EBITDAの前期同期比較

経常利益増に伴いEBITDA増



EBITDAマージン 12.0% (前年同期比+7.0%)

- 経常利益**
売上高増加に伴い増加
293百万円
前年同期比：257百万円増 (+709.8%)
- 支払利息**
リース債務残高減少による
1百万円
前年同期比：0百万円減 (△17.6%)
- 減価償却費**
機械等の投資により増加
98百万円
前年同期比：4百万円増 (+4.7%)

2023年12月期 第2四半期 業績 B/Sサマリ

売上高の増加により流動資産が増加

新規工場拡張に伴う電力設備の新設により固定資産が増加（建物等は賃貸）

	2023年4月末	2023年10月末	前期末比
(単位：百万円)	前4Q	当2Q	増減額
資産合計	2,335	2,710	375
流動資産	1,432	1,782	349
固定資産	902	928	25
負債合計	1,021	1,202	180
流動負債	782	852	70
固定負債	239	349	110
純資産	1,313	1,508	194
総資産	2,335	2,710	375
有利子負債	304	427	122
自己資本比率 (%)	56.2%	55.6%	△ 0.6pt

2023年12月期 第2四半期 業績 C/Fサマリ

	2023年4月期	2023年12月期	前年同期比
	(単位：百万円) 2Q累計	2Q累計	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 6	262	268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 203	△ 290	△ 87
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 98	123	221
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 308	94	402
現金及び現金同等物の期首残高	955	679	△ 276
現金及び現金同等物の期末残高	647	774	126

営業活動によるCF

減価償却費+98、税引前四半期純利益+286、売上債権及び契約資産の増加△164

投資活動によるCF

有形固定資産（主に機械装置等）の取得による支出△255

財務活動によるCF

長期借入による収入+200、長期借入の返済による支出△64

2023年12月期 通期業績予想の修正

最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり通期業績の予想を修正します。

	【参考】 2022年5月 ～2022年12月 (8ヶ月)	2023年5月～2023年12月 (8ヶ月)			
	2023年4月期 前期実績	2023年12月期 期初予想	2023年12月期 修正予想	期初予想比	
(単位：百万円)				増減額	増減率
売上高	3,596	4,000	4,347	347	8.7%
営業利益	95	72	274	202	280.6%
対売上比 (%)	2.7%	1.8%	6.3%	+4.5pt	-
経常利益	101	71	272	201	283.1%
対売上比 (%)	2.8%	1.8%	6.3%	+4.5pt	-
当期利益	65	43	154	111	258.1%
対売上比 (%)	1.8%	1.1%	3.5%	+2.5pt	-

(注) 参考情報として掲載している前年同期実績は第2四半期累計額に11月と12月の試算表数値を単純合算した数値になります。

工場新規拡張について

拡張費用/投資額

(単位：百万円)	予算	着地見込
FY23 P/L通期	72	80
FY23 投資額	70	142
	当初計画	FY24 予算
FY24 減価償却費増加額	4.6	10

- ・ 移転プロセスと稼働については計画通りに完了
- ・ P/L通期、投資額ともに電気設備工事等の追加発生
- ・ 上記投資額の来期損益インパクトは5.4百万円/年 増加見込

拡張移転の目的

- ・ 長期的な成長戦略の一環
次世代自動化装置の設置のため
- ・ 板橋区内 3フロア2拠点 853坪
 ▽▽▽
川越 1フロア 約1,060坪～
- ・ フラットな敷地のため効果的な動線レイアウト配置が可能となり、生産性と品質の向上に大きく寄与



研究開発費/研究開発型設備投資

研究開発費：26百万円

研究開発型設備投資額：49百万円

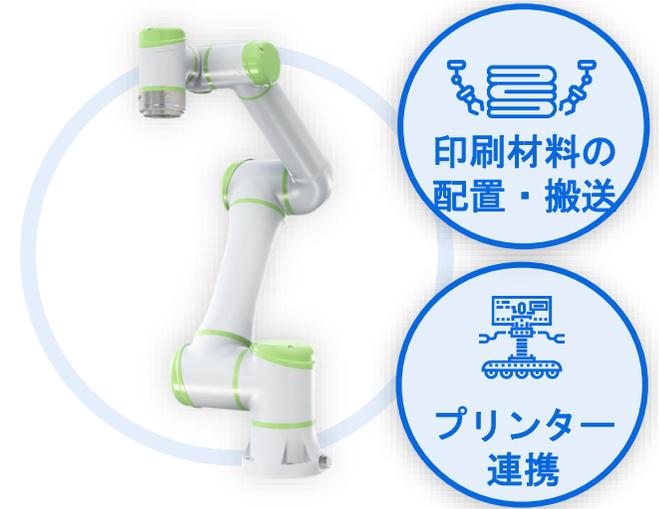
開示可能主要研究カテゴリ



次世代DTFプリントシステム



DTF転写効率化ソリューション

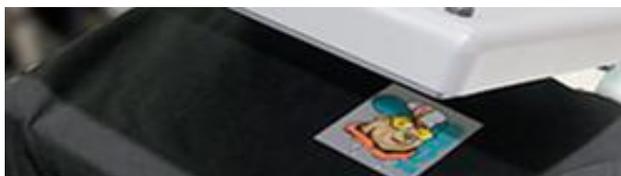


省力化協働ロボットアーム

3

今後の成長戦略

印刷手法について



DTF転写 (Direct to Film)

貼る

- ・旧来の方法から進化
- ・DTFはフィルム出力したものを熱で貼る方法

綿・ポリエステル・ナイロンをはじめ、
様々な素材に対応

耐久性も強くユニフォームなど
様々な分野で拡大

旧来の転写は不向きだが
DTFはオンデマンドに向く

2020年頃から
急拡大中



DTG (Direct to Garment) インクジェットプリント

吹く (塗布)

- ・1点からフルカラーで印刷できる
- ・大量生産してもコストはあまり変わらない

綿・ポリエステルのみに対応

アパレル企業を中心に拡大

オンデマンドに最適

オンデマンドに最適のため
高速化や省力化が加速



シルクスクリーン印刷

刷る

- ・古くからある印刷方法
- 1色ごとに版が必要
- ・小ロットには向いていないが、
数が増えれば最も安価で作ることが可能

様々な素材に対応

量産はほぼこの方法

オンデマンドに不向き

低コストのため
なくなることはない

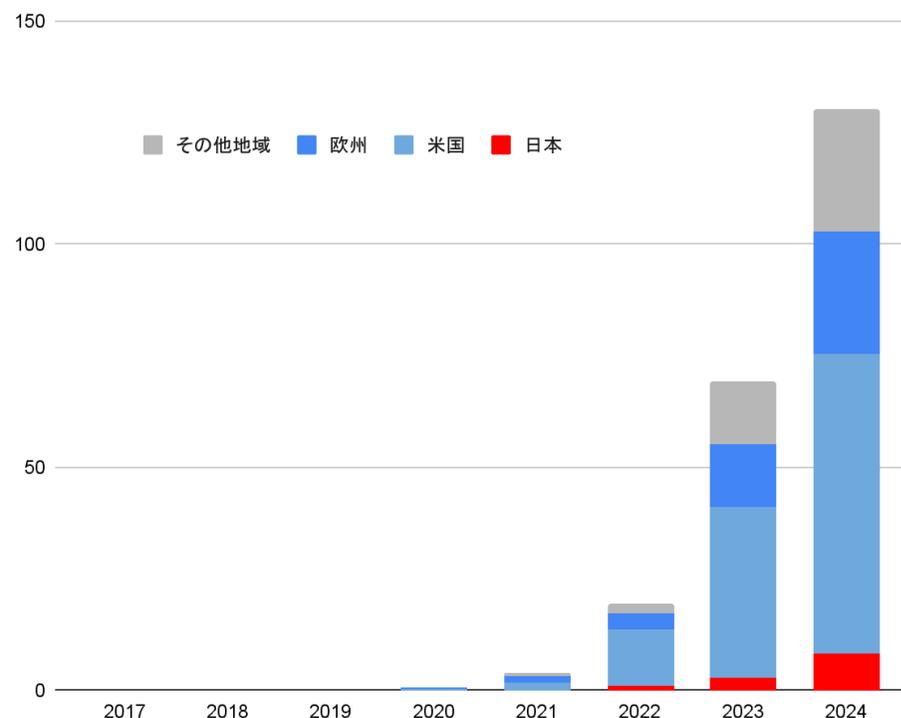
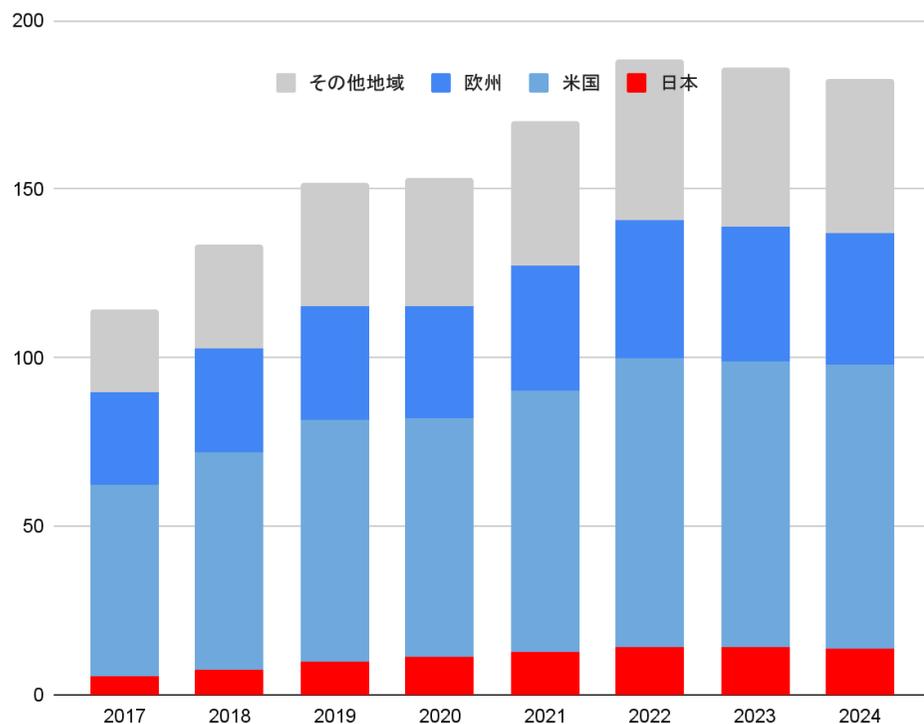
ソリューションサービス事業「オンデマンドプリントマーケット」

当社が拡販しているDTFはDTGの市場規模拡大を追う形で急成長

DTG

DTF

(加工箇所数推移 単位百万枚)



※グローバルなリサーチ資料やインク会社からの情報を元に当社推計

DTFプリントビジネス

DTFプリントでユーザー自身が自分でプリントする文化を創る

個人向けの
キャラクター転写マーク販売

キャラUIC



業者向けの
オリジナル転写シート作成

MARKDeco

NEW Transfer sheet マークデコ



チーム・団体向けの
キット販売 (Tシャツ+転写シート)

クラブ キット

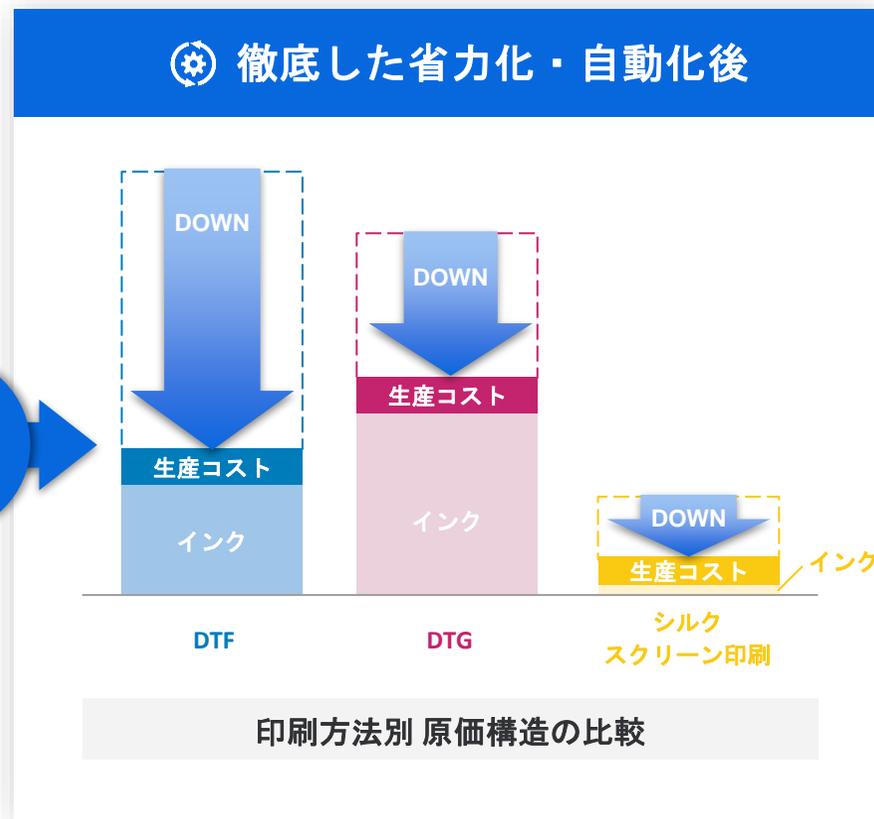
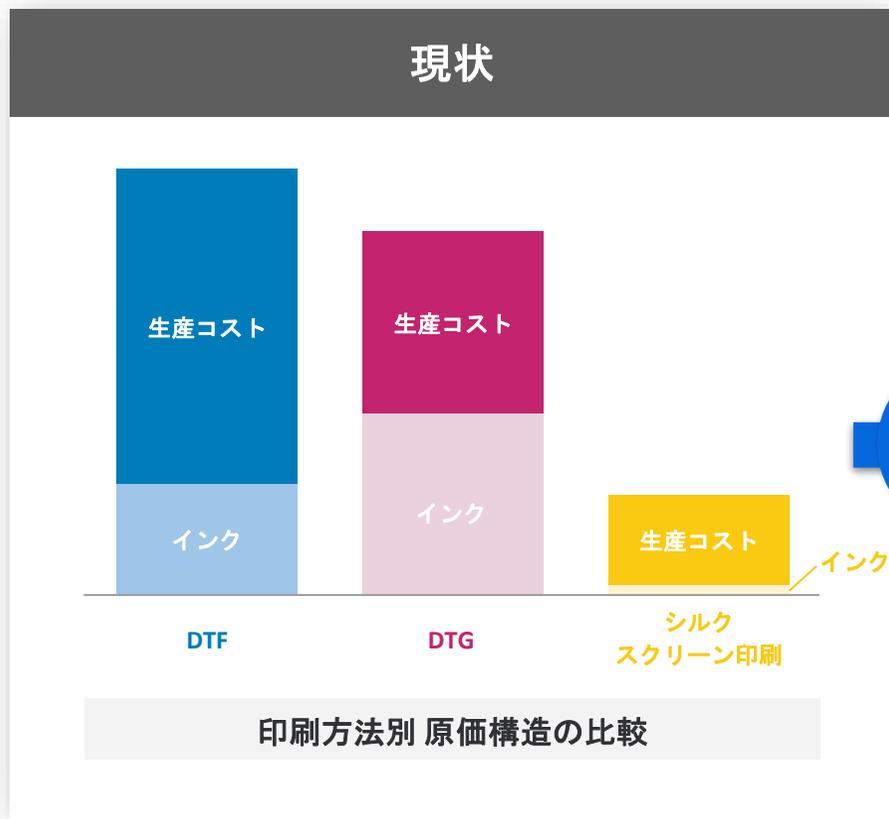


ロボットアームによるオンデマンドプリントの自動化・省力化・省人化

プリント機器と前後工程の連携により 生産工程の連動をスムーズに



印刷方法別のコストイメージ



自社開発装置やロボット化による省力化
コスト削減を目指す

海外展開

プリントオンデマンドプラットフォームの
海外展開を実現していく

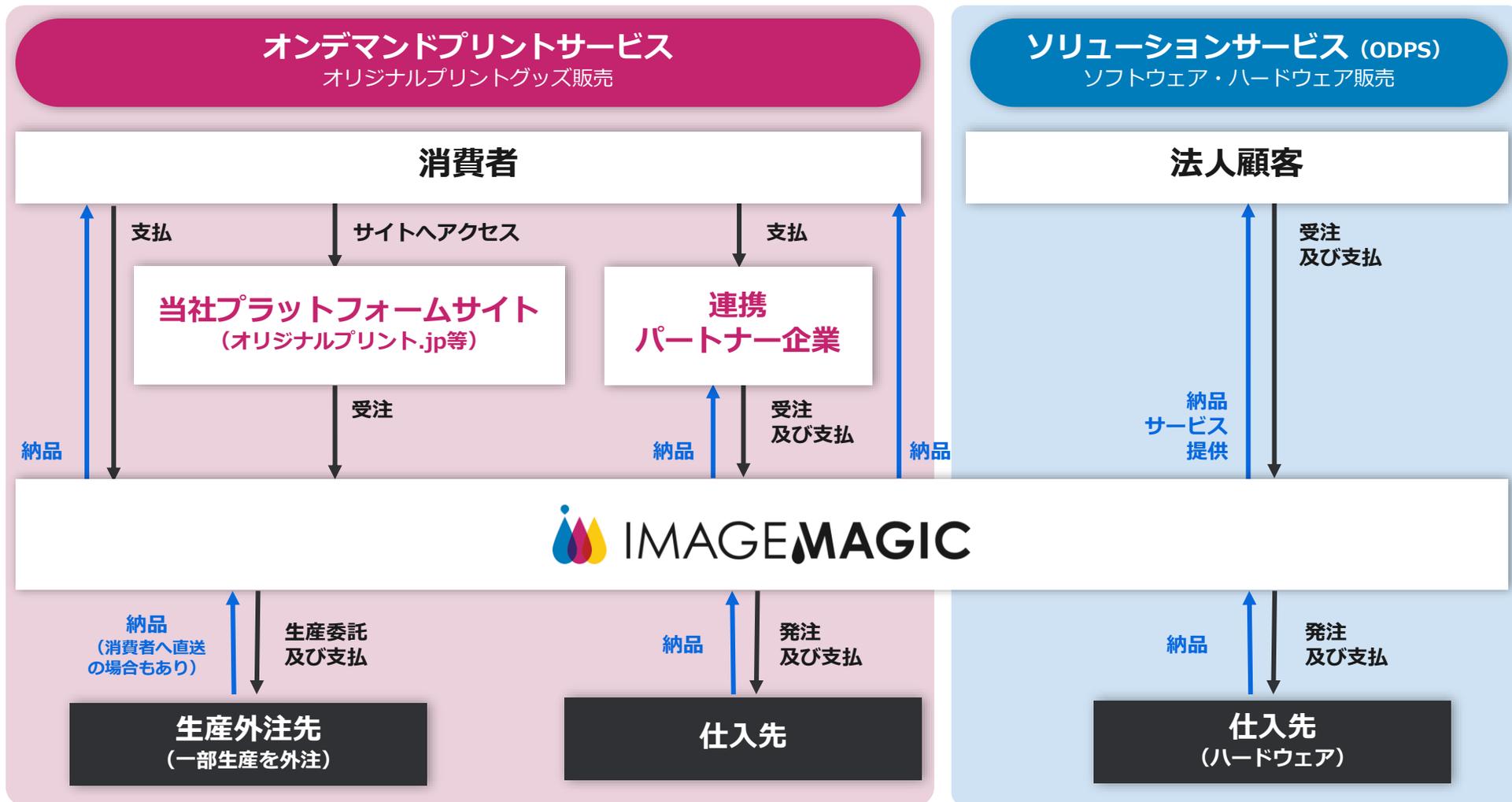


中国及びASEANの生産拠点にソリューション提供予定
オンデマンドプリントマーケットの成長に対して参画していく

4

Appendix

プリント×ITで新たな価値を創造する オンデマンドプリントプラットフォーム



1 オリジナルプリント.jp



国内最大級かつ
シミュレーター付オンデマンドECにより
受注自動化のパイオニア

- ・オリジナルグッズを作成できるECサイト
- ・当社独自開発のデザインツールにより簡単にカスタマイズ可能
- ・価格/納期/仕上がりイメージを事前に確認可能なサービスのパイオニア
- ・アパレル・雑貨等
約1,900種類の豊富なアイテムを1点から作成可能
- ・注文から出荷連絡までのサイトオペレーションを自動化



アイテムを
選ぶ



デザインツール
を使って
カスタマイズ



価格/納期等
お客様が知りたい
情報を事前に
確認してから発注



② 連携パートナー/法人からの受注

拡大しているオンデマンドプリントの ビジネスフロー

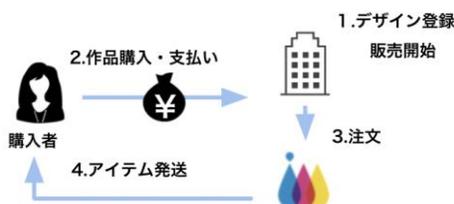
例：クリエイター



ビジネスフロー

- デザイン提供者であるクリエイターの出品アイテムの販売に対応
- 受注、生産、アイテムの出荷まで、クリエイターの手間が全くかからない

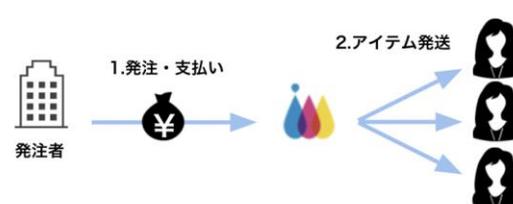
例：コンテンツホルダー



ビジネスフロー

- 販売する会社はキャラクター・有名人などのコンテンツを用意するだけで、幅広いアイテムの販売が可能
- 購入者が注文した後に、アイテムを作成して出荷するため在庫ロスなし

例：バリエブル印刷※



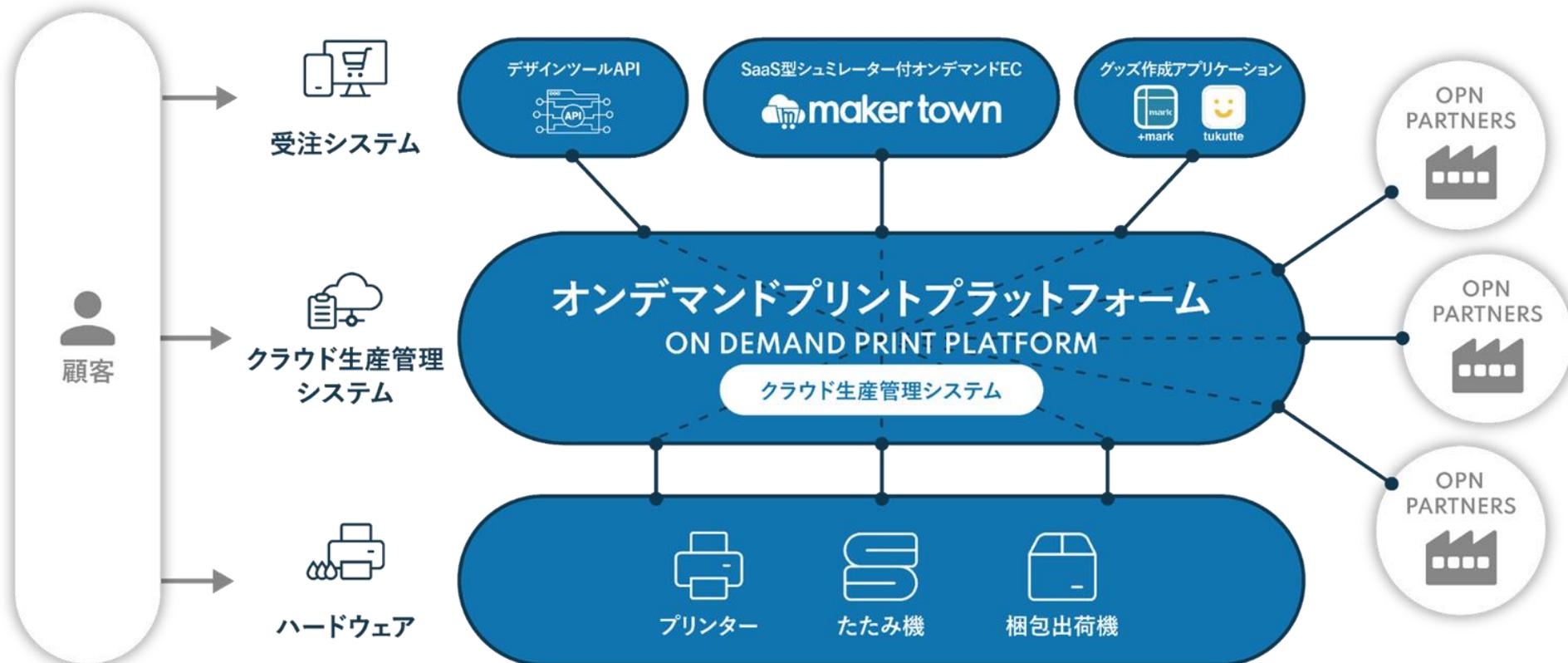
ビジネスフロー

- オンデマンドプリントのワークフローを活用し、小ロットからのオーダーが可能
- システム連携を前提とした1オーダー1デザインの購入者ごとのバリエブル印刷に対応

※バリエブル配送：データベースから情報を抽出し1案件ずつ異なる宛先への配送を行うこと

3 ソリューションサービス ビジネスモデル

受注から生産管理システム、ハードウェア等の
自社開発サービスをソリューションとして提供



本資料の取り扱いについて

- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の作成時点の情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予想に関する記述には、必ずしも既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。
- これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、当社以外の事項に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しており、当社はそのような一般に公知の情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証しておりません。
- 本資料は、情報提供のみを目的として作成しています。本資料は、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。